

《 令和6年度 佐伯市表彰受賞者名簿 》

*一般表彰 個人9名

農林水産功労	トダカ ヨイチ ロウ 戸高 吾一郎	佐伯市蒲江 大字森崎浦	大分県漁業協同組合名護屋地区漁業運営委員長、大分県水産養殖協議会会長を歴任し、長年にわたり、本市の水産養殖業の振興・発展に貢献した。
農林水産功労	フタナベ ヒデ ユキ 渡 邊 英 征	佐伯市東町	永年にわたり、有機農産物の生産に尽力した。ファーマーズスクールのコーチ、地域おこし協力隊のサポートなど、後継者の育成に力を入れており有機農業の振興・発展に貢献した。
土木建築功労	カワノ タダ オ 河 野 唯 雄 (故 人)	佐伯市直川 大字下直見	34年の長きにわたり、新洞第2樋管操作人として水門操作業務に精励し、災害時対応により市民の安全確保に貢献した。
土木建築功労	ゴトウ テル ユキ 後 藤 照 幸	佐伯市直川 大字下直見	21年の長きにわたり、千又第2樋管操作人として水門操作業務に精励し、災害時対応により市民の安全確保に貢献した。
土木建築功労	ノウエ トシ オ 野々上 俊雄	佐伯市大字長良	33年の永きにわたり、長良樋管操作人として水門操作業務に精励し、災害時対応により市民の安全確保に貢献した。
福祉保健功労	ササキ ヤスオ 佐々木 靖生	佐伯市新女島区	障がい者通所支援施設、障がい児通所支援施設、障がい者グループホームなどの施設長を歴任し、39年の長きにわたり、本市の障がい者福祉の向上に貢献した。
学術文化功労	トミマツ トシ オ 富 松 俊 夫	佐伯市米水津 大字色利浦	永年にわたり、文化財の保護、郷土史の研究など、学術・文化活動を通じて、地方文化の発展に貢献した。
消防団功労	イチカワ ジュ イチ 市 川 寿 一	佐伯市宇目 大字重岡	44年の長きにわたり、消防団員として災害による被害軽減に努め、平成21年には佐伯市宇目消防団団長に就任し、団員の育成や、住民に対する防災意識の普及啓発を行い、宇目地域の防災力向上に貢献した。
特別功労	カワノ トシ ミチ 河 野 利 道	佐伯市中の島	16年の長きにわたり、保護司として更生保護活動、地域の犯罪防止活動に尽力し、地域社会の浄化をはかることに貢献した。また、佐伯保護区保護司会副会長を務め、会の発展に寄与した。

*一般表彰 団体4組

農林水産功労	サイキ コウイキ 佐 伯 広 域 シンリン クミアイ 森 林 組 合	代表理事組合長 戸高壽生 (佐伯市宇目大字 南田原)	永年にわたり、森林整備事業の実施を通じて、素材生産の増進を図り、公益的機能の保持に寄与した。また、佐伯型循環林業を確立し、伐採跡地の再造林に注力し、本市の林業振興に貢献した。
農林水産功労	サイキ フンサイバイギョウ 佐伯湾栽培漁業 スイシン キョウギカイ 推 進 協 議 会	会長代行 疋田一則 (佐伯市葛港)	永年にわたり、囲い網や被せ網等を用い、新たなクルマエビ馴致放流技術の研究開発を先進的に実施・継続し、栽培漁業の推進に尽力した。
寄附功労	ウニョウ さくら 運 輸 カブ シキ ガイ シャ 株 式 会 社	代表取締役社長 後藤信雄 (佐伯市西浜)	佐伯藩大名行列・明神太鼓衣装新調費用の一部として100万円を寄附し、本市の事業推進に貢献した。
寄附功労	エトウ サンソ 江 藤 酸 素 カブシキ ガイシャ 株 式 会 社	代表取締役社長 江藤佳史 (大分市乙津町)	市内の小学校11校、中学校10校にパトライトを設置・寄附し、学校の安全に貢献した。

*自治表彰 個人3名

自治功労	シモカワ 芳 夫	佐伯市野岡町	21年の長きにわたり、野岡区自治委員として地域住民福祉の向上と豊かで明るいまちづくりの推進に大きく貢献した。また、佐伯市区長会連合会理事、佐伯市区長会連合会会長を歴任し、会の発展に寄与した。
自治功労	フル 川 進	佐伯市野岡町	20年の長きにわたり、鶴谷区自治委員として地域住民福祉の向上と豊かで明るいまちづくりの推進に大きく貢献した。
自治功労	イ 井 上 宏	佐伯市西谷町	12年の長きにわたり、西谷区自治委員として地域住民福祉の向上と豊かで明るいまちづくりの推進に大きく貢献した。